



平成28年度  
事業計画

社会福祉法人 容風会  
おきなのだ

## 『おきなプライド』 ～おきなで良かった！

社会福祉法人容風会、2016年のテーマは、『おきなプライド ～ おきなで良かった！』です。昨年、みなさまのおかげをもちまして、創立10周年を迎えることができました。

また、介護保険制度の改定により経営・運営に努力と工夫が求められると同時に、介護サービスを受けるご利用者にとっても自己負担増という、サービスを受ける側・提供する側の両方にとって厳しい介護時代の始まりの年でした。

本年は、新たな10年のスタート年として原点に帰り、生まれ変わり始めます。法人理念である、「感動を提供し、感情にあふれる時間と環境づくり」をテーマに、子どもから高齢者までが心身共に健康で、生き生きとしたライフスタイルを創出する、『地域ぐるみの健康の里づくり』を目指し、単なる施設運営にとどまらず、地域の健全な暮らしを支え、自然とともに健康的な生活を送ることのできる、時間と環境づくりに努力邁進してまいります。

そして、おきなの杜スタッフ全員が自分の仕事にプライドをもって、成長できる職場を自ら創り上げ、おきなの杜のご利用者のご家族が「おきなで良かった」と、自慢できる介護サービスを提供してまいります。より一層のご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

社会福祉法人 容風会  
理事長 金丸 正勝

わたしたちは、

ご利用者・住民、ご家族をはじめ、地域の皆様が  
『おきなで良かった！』と安心・自慢していただけるサービスの提供

にプライドを持って取り組みます。

〈運営方針〉

新たな10年のスタートにあたり、キーワードは次の3つです。

- 1) プライドとニーズの尊重
- 2) 努力と成長のための教育
- 3) 地域貢献のためのサービスの創造



- 1) 福祉の原点である「自律支援」の立場に立ち還り、プライドとニーズを大事にするケアを提供します。
- 2) 今までおこなってきたケアをゼロから見直し、相手の意思とニーズに対応できる能力を持った職員を育成します。
- 3) これからの10年に適応したサービスを創造し、健全な経営と社会貢献を両立させます。

そのための『目標』と『約束』

**目標 1** スタッフ教育の強化を図るため、指導者育成を行ないます。

〈約束〉

- ① 幹部候補者による人事評価制度の見直しとスタッフ教育の考課者訓練を実施します。
- ② 社内統制(コーポレート・ガバナンス)強化を図るため、行動規範の見直しと業務分掌の明確化、管理の徹底を実施します。

**目標 2** 新総合事業への対応と地域貢献の充実を図ります。

〈約束〉

- ① 要支援者、非該当者の行き場づくり、居場所づくりをします。
- ② 地域の健康づくり、生活機能の維持向上のため、機能訓練場の建築整備とサービス体制づくりをおこないます。
- ③ 介護保険外の生活支援サービスの充実を図るため、地域に呼びかけ、サポートスタッフの増員を図ります。
- ④ 「介護離職ゼロ」の政府目標に沿い、北九州市内の企業に向けて生活支援サービスのPRをおこない、サービス料の一部を会社が負担する等、福利厚生サービスとして活用してもらえる法人契約の推進を図ります。

## 特別養護老人ホーム おきな の 杜

わたしたちは、

**「口から食べること」と「おむつをはずすこと」の実現**

にプライドを持って取り組みます。

### 〈運営方針〉

特別養護老人ホームおきな の 杜は、ユニットケアという特色を活かし、目標としてきたプライバシーとプライドを大切に、住民様一人ひとりの尊厳を支えるケアの実現と、「より身近に、寄り添うように…」温かな家庭的雰囲気を目指して、職員一人ひとりの意識の向上と介助技術や知識の習得に努めていきたいと考えています。

平成28年度は口から食事ができて「おいしい！うまい！」の喜びをもう一度味わっていただくため、「口から食べること」をひとつの目標に定めます。「おむつをしなければならぬ」屈辱を共有し、その人のプライドを復活させるため、おむつの適切な使用技術を学び、「おむつをはずすこと」をもうひとつの目標として職員全員で取り組んでいきます。介護職・専門職ともに目標達成にむけて、学び考えていきます。定期的に学習会を実施し、介助技術の向上や知識の習得を行い、職員のスキルアップを行います。

### そのための『3つの目標』と『3つの約束』

**目 標**  
**1** 口から食事ができるために、  
嚥下訓練の充実を図り、経口  
摂取維持のためのケアを身に  
つけます。

**目 標**  
**2** おむつの適切な使用技術を  
徹底的に学び、「夜間のおむつ  
交換ゼロ」から「おむつゼロ」を  
目指します。

**目 標**  
**3** 介助技術の向上や知識の習得を  
目指した学習会等を実施してい  
きます。

### 〈約束〉

- ① 言語聴覚士が中心となり、経口維持に向けて嚥下訓練をすすめます。
- ② 住民様に合わせた口腔ケアの実施、口腔体操を行い、口から安全に食べれるように取り組みます。
- ③ 胃ろうの方は寝たきりにならないように離床を促していきます。

### 〈約束〉

- ① 住民様の排泄パターンを正確に把握し、適切なトイレ誘導を行います。
- ② 住民様、職員の負担が軽減するように立位訓練や座位保持の訓練、関節可動域訓練を行います。
- ③ おむつの使用技術を高め、夜間の不要な交換を中止します。

### 〈約束〉

- ① スタッフ全員で、摂食嚥下についての知識を学び技術を身につけます。
- ② おむつの適切な使用技術を徹底的に学びます。
- ③ 誰が介助しても同じ介助ができるように介助技術のスキルアップを目指します。

## ショートステイ おきな杜別館

わたしたちは、

**居心地のよい、おもてなしに満ちたサービスに“ひと手間かける”こと**

にプライドを持って取り組みます。

### <運営方針>

ショートステイ「おきな杜別館」は、ご利用者の日常生活のお世話、機能訓練、健康管理及び療養上のお世話を行う事により、介護者の介護負担の軽減をはかり、在宅での生活維持に繋がります。また、ご利用者一人ひとりのこれまでの人生を受け止め、プライバシーとプライドを大切にされた尊厳を支えるケアの実践を理念とし、ご利用者がその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるようにすることを目指し取り組んでいます。

平成28年度は、スタッフがまずショートステイのあり方を再度学習・認識して、新しいショートステイ「おきな杜別館」に生まれ変わる取り組みを行っていきます。そのために、「おきなにまた来たい」と言ってもらえるようなサービスに“ひと手間”かけていきます。また、生活リハビリを充実させるために、デイサービスと連携して楽しい訓練メニュー作りを行います。事故や忘れ物をなくし、ご家族様や居宅介護支援事業所から信頼されるショートステイを目指していきます。

### そのための『3つの目標』と『3つの約束』

**目標1** 滞在中、退屈に感じないように、豊富なアクティビティ作りを行います。

**目標2** 在宅生活が負担なく送れるように、生活リハビリの充実をはかります。

**目標3** 稼働率95%を目指します。

### <約束>

- ① ショートステイならではのアクティビティを月間で定例化します。
- ② 男性ご利用者様向けのアクティビティも用意していきます。
- ③ アクティビティメニューを作成し、1日のスケジュールをご利用者の方に選んでいただけるようにします。

### <約束>

- ① ご利用者様の在宅での様子を正確に把握し、個人個人に合った生活リハビリを行っていきます。
- ② 楽しみながら自宅で活かせるリハビリをデイサービスと連携をとりながら取り組みます。
- ③ 機能訓練に必要な能力・技術を身に着けるために定期的に学習会を行います。

### <約束>

- ① 居宅介護支援事業所のケアマネジャーと密に連絡をとり、要望や意見を聞きながら信頼関係を築いていきます。
- ② 営業活動も行い、新規の獲得に努めていきます。
- ③ 緊急時の対応、困難事例の受け入れなど積極的にいきます。

# おきな杜デイサービス いきがい元気塾

わたしたちは、

認知症や身体機能の低下予防に取り組み、いつまでも自宅で元気に暮らせるお手伝い

にプライドを持って取り組みます。

## 〈運営方針〉

北九州市では高齢化率26.8%、要支援・要介護認定者数58,788人、認知症高齢者自立度Ⅱ以上の認定者数36,357人(平成26年度、北九州市ホームページより)となっており、介護や生活面での支援、認知症の方のケアの必要性が求められています。介護を必要とされる方や、認知症を抱えながら自宅での生活を頑張っておられるご本人やご家族の生活をサポートすることが元気塾の大切な役割であると考え、元気塾では認知症・中重度者のご利用者を積極的に受け入れていきます。また、元気塾をご利用のご本人・ご家族の多くは、一日でも長く自宅で元気に過ごしたいという願いを持っています。そのため、自宅での生活動作に沿った、一人ひとりの身体状態に合った運動や機能訓練のプログラムを提供していきます。また、元気塾の活動を広く周知するため、地域の集まりに参加をしたり、パンフレットを配付します。今はデイサービスを必要とされていない方に対しても、「デイサービスに行くなら、いきがい元気塾に行きたい」と思ってもらえるよう、職員全員がプライドを持って取り組みます!!

## そのための『3つの目標』と『3つの約束』

**目 標 1** 認知症・中重度者のご利用者を積極的に受け入れます。

**目 標 2** 個人個人に合った運動プログラムを提供して、身体機能の低下防止、維持・向上を目指します。

**目 標 3** ご利用者・職員が地域とのつながりを持って、地域に根差したデイサービスにしていきます。

### 〈約束〉

- ① 認知症予防、改善のためのプログラムを毎日実施します。
- ② 疾病や身体の障害を抱えている方が病気と向き合いながら、自宅で生活ができるよう、全職員でサポートします。
- ③ 認知症ケアの研修参加や資格の取得に取り組みます。

### 〈約束〉

- ① 自宅での生活動作が続けられることを前提とした機能訓練を実施します。
- ② 屋外や屋内を安全に移動することが続けられるように歩行訓練を実施します。
- ③ 認知症予防・改善を目的とした機能訓練を提供します。

### 〈約束〉

- ① 職員が“ふれあい委員会”に参加をして地域の方との関係作りを目指します。
- ② 地域の方に向けたパンフレットを作成して配付をし、元気塾の取り組みを知っていただきます。
- ③ ボランティアの受け入れを積極的に行ないご利用者との交流の場を提供します。

# おきなのだいサービス やりがい文化村

わたしたちは、

**ピンときたらGO! 進化と向上を忘れない文化村!**

にプライドを持って取り組みます。

## <運営方針>

文化村では、ご利用者が日々を『元気に』『楽しくいきいきと』過ごして”長生き”していただけるためのサポートを行っていきます。『元気に長生きプラン』では今年も「おたっしゃクラブ」や「わはは教室」をすすめていきます。健康や機能維持への取り組みを日常的・習慣的に行って頂けるような体制を作り、その方の理想とする自立した在宅生活が過ごせるよう、支援いたします。『楽しく長生きプラン』では、文化村カルチャーメニューの充実を行い、定番メニューに加えて、季節や世の中の流行も取り入れていきます。ピンときたらGO!の精神で、ご利用者の要望にこたえ、刺激ともなれる新しい文化村「今コレメニュー」の提案を行っていきます。また、定番化した文化村食堂の今年のテーマを、『日本全国のご当地メニュー』として、各地方の郷土料理に挑戦します。新たに「手打ちうどんの会」や「おふくろのお料理教室」を立ち上げ、長寿の源である『食』の「自分で調理して、おいしく食べる」ことに力を入れていきます。さらに、ご利用者様を中心としたご家族・事業所との絆をさらに深く、強いものにできるよう、情報発信と共有を心がけ、より安心して小回りの利くサポート体制を築いていこうと考えています。

## そのための『3つの目標』と『3つの約束』

**目標1** 元気に長生き サポートメニューを実施します。

**目標2** 楽しく長生き サポートメニューを実施します。

**目標3** 長生きサポーターの絆をさらに深めます。

### <約束>

- ① おたっしゃクラブ(機能訓練)をすすめ、自立した生活のお手伝いを行います。
- ② わはは教室(口腔機能向上)を続け、食べる・喋る・飲み込むを維持します。

### <約束>

- ① 季節や流行に応じたタイムリーな活動の提供を行います。
- ② 文化村食堂・うどんの会などなど、『自分で調理して、食べる』をすすめます。

### <約束>

- ① ご利用者様ご家族・ケアマネジャーとの連携を深めます。
- ② 文化村フロアコンシェルジェを育成し、最良のサービスが行える体制づくりを行います。
- ③ おきなのだいファミリーとの情報交換を行い、交流を深めます。

## 訪問介護ケアメイドインおきな の 杜

わたしたちは、

おきな の 杜ヘルパーに頼んで良かった！とご利用者・ご家族に喜んで頂けるようにプライドを持って取り組みます。

### 〈運営方針〉

地域の皆様が、いつまでも住みなれたご自宅で、安全に、安心して過ごして頂けるように可能な限り支援させていただきます。  
良いコミュニケーションを迅速にとり、会話をすることも大切な仕事のひとつだと考え、ご利用者の不安を和らげるよう努めていきます。  
満足の行くサービス提供に努め、介護者(ご家族)の負担の軽減を図り、誰もが安心して過ごす事が出来る様に支援していきます。

### そのための『3つの目標』と『3つの約束』

**目 利用者との会話の中で、**  
**標 現状の生活状況を把握して**  
**1 問題点の抽出に努めて**  
**いきます。**

**目 地域に信頼される環境作りに**  
**標 努めていきます。**  
**2**

**目 各部署との連携を強化し、**  
**標 新総合事業に向けて迅速に**  
**3 対応していきます。**

### 〈約束〉

- ① ご利用者のお困り事を把握して、ニーズに応じて生活支援サービスに繋げて行きます。
- ② 問題点が生じた時点で迅速に担当のケアマネジャーに報告していきます。

### 〈約束〉

- ① 地域の働き盛り世代へのPRを御用聞きスタッフと共に行っていきます。
- ② 居宅ケアマネジャーへの相談事に対してすぐに応えられるようにしていきます。
- ③ 生活支援サービス・保険サービスの併用で満足して頂ける支援をしていきます。

### 〈約束〉

- ① 地域運営会議において各部署との問題を検討し、サービスの向上に努めていきます。
- ② 新総合事業に移行されても変わりなく心のこもったサービスの提供をしていきます。

## 介護相談処(居宅介護支援事業) 地域介護支援センターおきな杜

わたしたちは、

ご利用者の生活を支えるためにレベルの高いケアマネジメントを遂行すること

にプライドを持って取り組みます。

### <運営方針>

「安心して楽しく、安らぎのある毎日」を送っていただけるよう、頼りになる存在であり続けます。  
併設事業やケアマネジャ、関係諸機関との連携強化を図り、地域の在宅生活をトータルに支援します。

### そのための『3つの目標』と『3つの約束』

**目 対人援助技術の平準化を  
標 進めご利用者に高いレベルの  
1 支援を行います。**

**目 各部署との連携を強化し、  
標 新総合事業に向けて  
2 スムーズな移行を進めます。**

**目 行政、地域との協力体制を  
標 いかし地域に貢献できる事業所  
3 としての役割を果たします。**

#### <約束>

- ① 社内外の研修に参加し、介護保険制度の動きを理解し自己研鑽を重ねます。
- ② 各事例において居宅会議や事例検討会において支援の在り方を検討し援助技術のレベルアップを図ります。
- ③ ご利用者様へ過不足なく支援を提供できる力量を持ち生活支援にあたります。

#### <約束>

- ① 地域運営会議において各部署との問題を検討しサービスの質の向上に努めます。
- ② 新総合事業移行に向けて、各部署との連携と情報を共有しご利用者様に安心して利用いただけるよう努めます。
- ③ 生活支援サービスの有効活用の提案や新総合事業の実施にあたり満足頂ける支援を進めます。

#### <約束>

- ① 地域活動への参加や交流会に出向く事で困りごと相談所としての存在をPRします。
- ② 行政や事業所との連携により関係を深め、共に地域へ貢献できるよう活動を進めます。
- ③ 地域住民の信頼を得て、地域に根差した根差した事業所であることに努めます。

わたしたちは、

**地域の高齢者とその家族が、安心して暮らし・働き続けられるサポート**

にプライドを持って取り組みます。

## <運営方針>

私たちは、地域の高齢者とその家族が、いつまでも安心して暮らし・働き続けることができるように、みなさまの困りごとを解決することは、もちろん、その解決を地域のみなさんと一緒に行うことで、地域のみなさんの活躍の場を生み出し、「安心と生き生き」で地域に貢献したいと考えています。

## そのための『3つの目標』と『3つの約束』

**目標1** 一緒にサポートしてくれる「地域生活サポーター」を増やします。

**目標2** より多くのサポートをします。  
(サポート件数の増加)

**目標3** 地域の「介護離職ゼロ」に貢献します。

### <約束>

- ① PRを強化します。
- ② 興味を持って頂いた方へのフォローを忘れません。
- ③ サポーターの口コミで仲間を増やせるよう、働きやすい職場を目指します。

### <約束>

- ① PRを強化します。
- ② 迅速・丁寧なサービスを行い、リピーターを増やします。
- ③ 接遇マナーにも注意を払い、コミュニケーションを図ります。

### <約束>

- ① 働き盛り世代へのPRを強化します。
- ② 企業へのPRを強化します。
- ③ サービスだけでなく、困っている方の“心のよりどころ”となる様、努めます。

わたしたちは、

**職員と職員家族の幸福の追求、利用者サービスを健全におこなえる職場環境づくり**

にプライドを持って取り組みます。

〈運営方針〉

「2025年問題」という言葉を良く耳にするようになってきました。約800万人といわれる段階の世代が後期高齢者(75歳)を迎えるのが2025年です。現在1,500万人程度の後期高齢者人口が、約2,200万人まで膨れ上がり、全人口の4人に一人は後期高齢者という「超高齢化社会」となります。そんな中、介護事業を展開する事業所は増える一方で、介護職に就く人材が減って行く現実があり、法人としていかに選ばれる職場になるかを外に向けてPRしていくことと、現在、働いている職員が「おきなノ杜で働いて良かった」と感じてもらえる職場環境作りを実践します。職場環境もハード的な面はもちろん、「この仕事を選んで良かった、おきなノ杜で働いて良かった」と精神的にも感じてもらいたいと思います。また、私達の使命である社会貢献への取組、様変わりしていく福祉ニーズに応えていくことも大切であり、求められる法人経営の透明性も遵守していきます。11年目を迎える今年、新たなスタートを切る気持ちで、初心を忘れず、法人一丸となり「おきなプライド」で邁進します。

そのための『3つの目標』と『3つの約束』

**目標1** 役職者の育成と人事評価制度の見直しを行ない、法人の基礎を再構築します。

**目標2** 職員と職員家族の幸福の追求をし、はつらつと働ける職場を築きます。

**目標3** 人材獲得に向け、外部へのPRを積極的に行います。

〈約束〉

- ①外部コンサルタントに委託し、役職者研修を実施します
- ②法人の理念が浸透し、職員のやる気につながる評価制度を導入します。
- ③将来につながる、夢のある仕組みを職員全体で考え、積極的に取り入れていきます。

〈約束〉

- ①おきなノ杜で働いていることにプライドを持ってもらえることを実践します。
- ②職員の家族にも職場を知ってもらえる取り組みを行ないます。
- ③表彰制度を設けるなど、職員の頑張りを法人全体で評価するなど、新たな取り組みを実践します。

〈約束〉

- ①地域のボランティアを積極的に受け入れる仕組みを作り、PRします。
- ②市内の専門学校や高校からの体験・実習生を積極的に受け入れます。
- ③法人の魅力や特徴をアピールし、人材の確保・獲得を目指します。

## おいしい委員会

わたしたちは、

**「食べることは生きること」最後まで口から食べれるように援助すること**

にプライドを持って取り組みます。

### <運営方針>

「食べることは生きること」＝食べることは心とからだの健康につながります。

口から食べる行為は、単なる栄養供給にとどまらない生理学的な意義があります。第1は神経系を活性化します。食べ物を認識して、匂いをかぎ、口に入れて咀嚼して味わい、飲み込むことで様々な情報伝達、指令システムが働きます。第2に、咀嚼することによって唾液が分泌され、舌の味蕾細胞から味の情報が脳に伝わって「おいしい」と味わうことができ、脳の賦活化に重要な働きをします。第3に、咀嚼することで唾液の分泌量が増え、口腔内の自浄機能が上がり、口腔内を清潔に保ちます。食べることは心身の健康のために欠かせない行為なのです。平成28年度のおいしい委員会は、「最後まで口から食べるように援助すること」を大きな目標として取り組んでいきます。

### そのための『3つの目標』と『3つの約束』

**目標1** 「口から食べる」ために、  
住民様に合った食事を  
提供します。

#### <約束>

- ① 住民様の咀嚼や嚥下状態を把握し、安全な食事を提供します。
- ② 見た目よく食欲が出るような食事を提供するために、「やわらか食」・「ミキサー食」の見直しを行います。
- ③ 少量でカロリーが補える栄養補助食品を検討します。

**目標2** 摂食嚥下障害についての  
学習会を実施し、取り組み  
と事例発表を行います。

#### <約束>

- ① 摂食嚥下障害の学習会を行い、知識を深めます。
- ② ユニット・ショート・デイサービスで取り組みを行い、事例発表を実施します。
- ③ 食事介助の実技演習を年2回実施します。

**目標3** 「おいしい」「楽しい」食事の  
演出を行います。

#### <約束>

- ① 調理企画に目的(生きることへの自信と、意欲が湧く)を正しく認識して、企画をたてます。
- ② 調理企画の安全・衛生マニュアルを作成します。
- ③ 楽しい「イベント食」を定期的 to 実施します。

## 入浴介助委員会

わたしたちは、

**「入浴」の喜びと楽しみを提供すること**

にプライドを持って取り組みます。

### 〈運営方針〉

入浴は、日常生活の中での三大介護(食事・排泄・入浴)の一つです。  
「保清」「安全」「楽しみ」を三本柱として住民様が「良かった」「また入りたい」と思えるような入浴の介助が出来るように努めます。  
委員会では安全、安楽な介護方法についての意見交換や情報収集の場とし発信していきます。  
清潔保持としての介護だけでなく 生活(習慣)の中に季節感や楽しみも提供していきます。  
研修を実施して介護技術の共有、向上を図ります。

### そのための『3つの目標』と『3つの約束』

**目標1** 快適な入浴の実践に向けて  
具体的に進めていきます。

#### 〈約束〉

- ① 問題点の抽出、意見交換の場とします。
- ② チェック表を用いてケアの統一を図ります。
- ③ 各種研修、体験、ケーススタディの実施します。

**目標2** 入浴の楽しみを提供します。

#### 〈約束〉

- ① 企画湯を実施します。
- ② 外出企画の実施に向けての提案を行い実践します。
- ③ 入浴が楽しくなるような環境整備を工夫します。

**目標3** 異常に早く気付きます。

#### 〈約束〉

- ① 皮膚状態の観察、確認を行います。
- ② バイタルサインの把握をします。
- ③ 情報の提供と研修を実施します。

# 排泄オムツ・褥瘡対策委員会

わたしたちは、

**褥瘡ゼロ・オムツゼロを目指すこと**

にプライドを持って取り組みます。

## 〈運営方針〉

褥瘡ゼロやオムツゼロに取り組むことで身体的、精神的にも日常生活全てにおいて自立を促し意欲の向上に繋がるよう又、いろいろな活動へ積極的に参加が出来るように支援していきます。

排泄に関する基本知識を習得し排泄ケアに取り組みます。

・身体的構造等を踏まえ、排泄リズムを把握する為の情報収集を行います。

・適切な福祉用具・オムツ・パッドを選択しコスト削減を行います。

スキンケアに取り組み、皮膚への負担や状態観察を行い、褥瘡ゼロに努めます。

## そのための『3つの目標』と『3つの約束』

**目標1** 住民様へ日々のアセスメントを行い適切な排泄ケアを行います。

### 〈約束〉

- ① 個人の排泄パターンに合ったトイレ誘導をします。
- ② 職員の介護技術を高めます。
- ③ 座位保持・立位保持のリハビリを行い排泄の自立支援に繋げていきます。

**目標2** 自立排泄や、褥瘡のない生活を目指します。

### 〈約束〉

- ① 褥瘡にならないようスキンケアに取り組みます。
- ② 臥床時の定期的な体交、座位時の除圧に取り組みます。
- ③ 住民様に合った福祉用具の選定を行います。

**目標3** 住民様の有する能力を最大限に活用し支援します。

### 〈約束〉

- ① 住民様へ声かけし、トイレでの排泄を促します。
- ② 膀胱の運動機能の回復の為、離床を心掛けます。
- ③ 安全に行えるよう手摺の位置等、環境を整備します。

# リスクマネジメント委員会

わたしたちは、

**住民様・ご利用者様・ご家族様が安心できる施設づくり**

にプライドを持って取り組みます。

## 〈運営方針〉

職員のリスク管理の徹底、リスクの意識づけ等、質の高いケアを目指していきます。  
また、身体拘束ゼロに向けて職員一同で取り組み一人ひとりの住民様、ご利用者様、ご家族様が、常に安心できる環境づくりを目指していきます。  
ケアの原点に立ち返り、多くの事例検討、研修等を開催し、職員の質の向上を図り、住民様、ご利用者様、ご家族様の立場に立って考えたケアを行っていきます。

## そのための『3つの目標』と『3つの約束』

**目標1** リスク管理の強化に努めます。

**目標2** 勉強会の実施を行い、ケアの質の向上を目指します。

**目標3** 報告・連絡・相談の大切さを認識し、職員一人一人が実施していきます。

### 〈約束〉

- ① 事故検証時にしっかりと対策を行い振り返りも含め、職員間で情報の共有を図ります。
- ② 事故再発防止の取り組みや新しい発見の場となるような委員会にします。
- ③ ヒヤリハットを題材に、しっかりと検討していきます。

### 〈約束〉

- ① 報告のみではなく、都度身になる勉強会を実施していきます。
- ② 基本的な介護技術の勉強会を定期的で開催し、ケアの質の向上を図ります。
- ③ 身体拘束ゼロに向けての勉強会を開催します。

### 〈約束〉

- ① 報告は必ず、口頭・記述で行い信頼関係の構築に努めます。
- ② 一人ひとりが発信側・受信側になり情報の共有を図っていきます。
- ③ 一人で抱え込まず、周りに相談し職員間の意思疎通を図ります。

## もったいない・環境整備委員会

わたしたちは、

節約上手と快適な生活、お客様を気持ちよくお迎えできる環境づくり

にプライドを持って取り組みます。

### <運営方針>

施設が開設されてから10年、これから色々なところに綻びも見えてきます。ですが職員一人ひとりが気づきの目を持つことでまだまだ「新しくきれいなところですね。こんな所にうちのおばあちゃんに住んでもらいたいね。」と言ってもらえる様な環境づくりが必要だと考えます。節約、掃除、環境についての意識を高めて行くために、定期的に学習会と他部署間でのチェックを実施します。

### そのための『3つの目標』と『3つの約束』

目標  
1 節約、節電、節水に努めます。

目標  
2 館内外の清掃を徹底します。

目標  
3 安心して過ごせる環境づくりに取り組みます。

#### <約束>

- ① エアコンフィルター清掃を年に3回行います。
- ② 洗剤、水道高熱等、使い過ぎないよう、工夫を考え実施します。
- ③ 毎月電気メーターチェックを行い節電への意識を高めます。

#### <約束>

- ① エリア毎のチェックを2ヶ月に一度の頻度で実施します。
- ② 菌を繁殖させない掃除の徹底に努めます。
- ③ お掃除研修を年2回開催し掃除に対する知識を深めます。

#### <約束>

- ① 設えが清潔で、工夫が施されているかのチェックを年に2回実施します。
- ② 飾り方、整理整頓方法についての研修会を実施します。
- ③ 加湿空気清浄器の管理を徹底します。

# 安全衛生委員会

わたしたちは、

**健康は「元気の源」「仕事の基本」。いつも笑顔で快適な職場づくり**

にプライドを持って取り組みます。

## 〈運営方針〉

ご利用者様や住民様に寄り添った質の高いサービスを提供するには、職員が心身共に健康で、笑顔であることが不可欠です。心身共に健康であることで、意欲的・積極的に働くことができ、いい仕事ができると考えます。身体の健康に対しては、今までの早期発見・早期治療だけでなく、「未然に防ぐ」セルフケアについても発信していきます。心も体も元気に過ごせるワークライフバランスの提案も行ないます。介護職の職業病ともいえる腰痛に対しても、予防や対策の提案や学習会を実施し、職員が生き生きと「笑顔」で「無理なく」「長く」働ける職場を目指し、活動します。

## そのための『3つの目標』と『3つの約束』

**目標1** 職場における職員の安全と健康を確保します。

**目標2** 快適な職場環境を整えていきます。

**目標3** 感染予防対策の推進します。

### 〈約束〉

- ① 全職員の健康診断を実施します。
- ② 気になる職員からの健康相談を受け付けます。
- ③ 学習会の実施を行います。

### 〈約束〉

- ① 腰痛予防対策を実施します。
- ② 介護技術の学習会を行います。
- ③ セルフケアの実施の促進を行います。

### 〈約束〉

- ① 感染症に対する啓発をします。
- ② 感染対策予防学習会の実施します。
- ③ 感染対策グッズの管理徹底を行います。

## 行事・広報委員会

わたしたちは、

**「心と体が元気になる楽しい時間の提供」と「役立つ情報の発信」**

にプライドを持って取り組みます。

### 〈運営方針〉

おきな杜では、これまで季節ごとの行事や装飾など、住民様や利用者様に楽しんでいただける取り組みに力を入れてきました。利用者様の喜ぶ笑顔や普段なかなか見ることのできない表情等は、職員にとっても最高の喜びとなり、次もまた取り組もう！という嬉しい気持ちにしてくれます。

去年は、個別のご要望にお応えする「夢を叶える」プロジェクトを実施しました。大変好評でしたので、今年度もまた取り組んでいきます。

また、行事をおこなう際にボランティアや地域の皆様にもご協力いただき、多くの人を巻き込みながら展開できればと考えています。

広報誌につきましては、これまで行事の報告のみでしたが、様変わりする介護業界の情報やそれに伴う法人の方針や取り組みなどを広く発信し、地域の皆様へもPRしていきます。おきな杜をより身近に、より深く知ってもらい情報をたくさん発信していきます。

### そのための『3つの目標』と『3つの約束』

**目 心と体が元気になる、楽しくて季節  
標 を感じられる行事の提供を工夫  
1 します。**

**目 広報誌やホームページの内容の  
標 充実。  
2 行事報告にとどまらず有益な情報  
を発信します。**

**目 ボランティアや地域の方々、  
標 職員の家族等も巻き込んで、  
3 楽しさの輪を広げます。**

#### 〈約束〉

- ①生活に変化を感じられる季節の行事を積極的におこないます。
- ②毎日の暮らしに楽しみと生きがい、笑顔を創出できるような工夫をします。
- ③行事のもう一つの目的でもある、機能の維持、向上を目指し、体も元気になる行事内容を考えます。

#### 〈約束〉

- ①行事の報告がメインとなっており、マンネリ化しているため、見直します。
- ②タイムリーな情報が発信できるよう情報の集約、発信方法を工夫します。
- ③介護保険や制度の動向やそれに伴う法人の運営方針なども盛り込みます。

#### 〈約束〉

- ①行事のみでなく、日常においても多くのボランティアとの関わりを作ります。
- ②法人の行事に職員家族に多く参加してもらい仕組みを作ります。
- ③おきな杜に関係する人々が幸せになる仕組みをたくさんつくります。